



第10回日本小児へそ研究会

テーマ「へそから始まる小児外科」

会長 奥山宏臣（大阪大学 小児成育外科）

会場 AICHI SKY EXPO（愛知県国際展示場）

会期 2024 年 4 月 19 日（金）

時刻 18 時 30 分～ 20 時 30 分

【10 回日本小児へそ研究会運営事務局】

大阪大学大学院医学系研究科 小児成育外科

住所：〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-2

電話：06-6879-3753 FAX：06-6879-3759

E-mail：hesoken2024@pedsurg.med.osaka-u.ac.jp

第 10 回日本小児へそ研究会

会 長 奥山宏臣 大阪大学小児成育外科

会 期 2024 年 4 月 19 日

会 場 AICHI SKY EXPO（愛知県国際展示場）

テーマ 「へそから始まる小児外科」

2015 年に始まった本研究会も 10 回という節目を迎えます。これまで歴代の日本外科学会学術集会会頭の皆さんのご厚意に支えられて、その片隅で開催されてきましたが、今回も小寺泰弘（名古屋大学大学院消化器外科学）会頭にご快諾いただき、無事開催する運びとなりました。Local Organizer は名古屋大学小児外科の内田広夫先生にお願いしました。“へそ”をテーマにするというマニアックな研究会が 10 年間続いた理由の一つは、外科学会という大きな学術集会の中で、極少数派である小児外科の先生方に参加していただき、その懇親の場となってきたことが挙げられます。ただやはりそれだけではないと思います。小児外科の手術を改めて考えてみれば、臍ヘルニアや尿膜管遺残といった“へそ”そのものの疾患だけでなく、へそから始める手術が実に多いことに気づかされます。鼠径ヘルニア、虫垂炎に始まり、腸閉鎖、幽門狭窄など思いつくだけでも多くの疾患があり、あらゆる年齢にもまたがっています。“へそ”は我々小児外科医にとって、欠くことのできない重要なアクセスルートでもあります。そこで今回のテーマは、「へそから始まる小児外科」としました。文字通り、“へそ”から始まる手術だけでなく、本研究会の初心に戻って“へそ”の手術を考えようという思いも込めました。今回の会場は名古屋市内から少し離れていますが、「常滑市から始まる小児外科」という感じで、多くの皆さんにご参加いただけたら幸いです。

2023 年 10 月吉日

参加者へのご案内とお願い

I. 開催日時

2024 年 4 月 19 日（金） 18:30 ～ 20:30

抄録集は HP からダウンロードできます。

II. 開催場所

AICHI SKY EXPO（愛知県国際展示場） 1F 第 12 会場

III. 参加費について

外科学会学術集会の参加証をお持ちの皆様は無料です。研究会のみの参加の皆様は 3,000 円を研究会の受付にてお支払いください。

IV. 第 124 回日本外科学会定期学術集会の参加登録について

参加登録および発表データ受付、データ持込につきましては定期学術集会 HP（<https://jp.jssoc.or.jp/jss124/index.html>）にてご確認ください。

V. 口演発表について

事前に発表データ受付にて発表演題の登録をお願いいたします。発表時間 5 分、質疑応答時間 2 分です。時間厳守をお願いいたします。

VI. 座長の先生へ

ご担当のセッション開始 10 分前にご準備をお願いいたします。座長紹介のアナウンスはございません。時間を確認し円滑な進行をお願いいたします。

VII. 発表の先生へ

座長の許可を受けたうえで、ご所属、ご氏名を明らかにして討論を開始してください。

VIII. 二次抄録について

日本小児外科学会雑誌に抄録を掲載いたしますので、抄録内容に変更のある場合は研究会終了後 1 週間以内に第 10 回日本小児へそ研究会運営事務局（hesoken2024@ped surg.med.osaka-u.ac.jp）までご連絡ください。

施設代表者会議・情報交換会のご案内

施設代表者会議

会合名：第 10 回日本小児へそ研究会 施設代表者会議

日 時：2024 年 4 月 19 日（金） 18 時 30 分～ 18 時 40 分

日本小児へそ研究会および日本小児外科学会合同情報交換会

日 時：2024 年 4 月 19 日（金） 21:30 ～ 23:00

開催場所：名古屋めし・名古屋名物 てしごと家 アスナル金山店

〒 460-0022 愛知県名古屋市中区金山 1-17-1 アスナル金山 2F

（金山総合駅北口から徒歩 1 分）

会 費：5000 円

プログラム

18時30分～18時40分

施設代表者会議

18時40分～18時45分

開会の辞

大阪大学小児成育外科 奥山 宏臣

18時45分～19時20分

セッションⅠ 臍ヘルニア、臍部の手術

座長 奈良県総合医療センター 小児外科 山内 勝治

1. 圧迫療法施行中に皮膚が穿破して腸管脱出をきたした巨大臍ヘルニアの1例

山梨県立中央病院 小児外科 沼野 史典

2. 小児臍ヘルニアと成人臍ヘルニアの比較

聖マリアンナ医科大学 消化器・一般外科 木村 紗衣

3. 梶川Ⅰ法による臍レスキュー：小児3例の臍再形成の経験

京都府立医科大学 小児外科 文野 誠久

4. サステナビリティを考慮した臍部ベンツ切開からの小児外科手術

名古屋大学大学院 小児外科学 城田千代栄

5. 臍部人工肛門造設に伴う術後合併症の検討

関西医科大学附属病院 小児外科 佐竹 良亮

19時25分～20時10分

セッションⅡ 臍帯ヘルニア、臍腸瘻、他

座長 埼玉医科大学総合医療センター 小児外科 小高 明雄

6. 胎児期に臍帯嚢胞を疑われた巨大肝嚢胞脱出臍帯ヘルニアの1例

埼玉医科大学総合医療センター 小児外科 竹内 優太

7. カントレル症候群に伴う臍帯ヘルニアに対して Components separation technique が有用であった一例

東京大学医学部附属病院 小児外科 柿原 知

8. 保存的治療で経過観察されていた臍腸瘻の一例

九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野 近藤 琢也

9. 腸管重複症との鑑別を要した臍腸管遺残軸捻転の1例

福島県立医科大学附属病院 小児外科 町野 翔

10. 臍周囲皮下出血を呈した臍腸管遺残の1例

福島県立医科大学 小児外科 尾形 誠弥

11. 化学療法にて臍を温存し得た尿管原発卵黄嚢腫瘍の1例

東北大学病院 総合外科（小児外科） 橋本 昌俊

20時15分～20時25分

次期会長挨拶

埼玉医科大学総合医療センター 小児外科 小高 明雄

20時25分～20時30分

閉会の辞

大阪大学 小児成育外科 奥山 宏臣